

I ミッション（地域社会における自校の使命・存在意義）

「生きる力」を育む教育を推進し、「知・徳・体」の調和のとれたたくましい人間の育成に貢献する。

II ビジョン（目指す学校像・自校の将来像）

学校像 「歌声の響く美しい学校」 子ども像「たくましい横浜っ子」
 歌声の響く美しい学校で、「知・徳・体」の調和のとれたたくましい子どもを育てることにより、保護者や地域から信頼され、誇りに思われる学校を目指す。

III 現状分析

（良い点）
 ・美しい歌声やマリーンズバンド等の表現力が優れている。（保護者や地域の期待も高い）
 ・落ち着いた学校生活を送っている。食育が進み、給食の残菜がほとんどない。
 （課題）
 ・校内では挨拶ができていますが、地域では挨拶が不十分である。（学校評価：肯定的 78.6%）
 ・読書離れが進んでおり、家庭で読書が習慣づいていない。（学校評価：肯定的 62.1%）
 ・学力調査では、全学年が平均点は超えているが、「理解できる・できていない」という 2 極化が進んでいる。（正答率 50%未満が各学年 3～5 名いる）

IV 目標及び取組

中期経営目標	短期経営目標（1年間）	具体的な取組・方策（こんなことをして達成します）
確かな学力，思考力・表現力を身につけさせる。	一人一人の学力・思考力・表現力を伸ばす。	・ドリルタイムの充実，「よこはま」学習を意識化して，授業改善を図る。 ・考え方や表現方法の具体を教え，評価する。
	家庭学習や読書を習慣づける。	・家庭学習の手引きを配布し，点検・評価を続ける。 ・読書タイム（週 3 回）の充実や図書館の魅力づくりを行うとともに，読書を家庭学習に位置づける。
豊かな心，規範意識を身につけさせる。	全員が「自分の良いところ」を言えるようにする。	・児童が「自他の良さ」を伝える場を工夫する。 ・保護者や教職員も「学校の自慢」「子ども一人一人の良さ」を見つけ，児童に伝えていく。
	「挨拶・掃除・時間」，「ルール」を意識した行動を行わせる。	・実践化につながる道德の時間を工夫する。 ・模範を示す教職員になり，児童への指導・評価を継続する。
健康で，規則正しい生活ができるようにする。	体育や外遊びをしっかりやらせ，得意な運動を増やす。	・体育朝会やランランタイム，体育の学習で運動量を増やすと共に，技能向上につながる指導を行う。 ・外遊びやスポーツ大会への参加を呼びかける。
	家庭と協力して，睡眠や食への関心を高める。	・双方向の発信になるように各種たよりを工夫する。 ・点検表の工夫や講演会等の実施をする。
保護者や地域に信頼される学校になる。	早い丁寧な対応に努め，学校満足度を上げる。	・「即日対応」「細やかな連絡」「教職員の連携」を継続する。 ・学校の相談機能を充実し，周知する。
	横浜小の教育活動を積極的に知らせる。	・HPの更新を積極的に行う。 ・「読みやすい」「わかりやすい」通信への転換を図る。

